

『GQ JAPAN』2009年10月号(8月24日発売)特集

バリューな人生、バリューなモノ。

お金で幸せは買えますか？

ゴールドマンからドーナツ店経営、電通からFCバルセロナのコーチなど、転身人生。
ジル・サンダー氏が手掛ける、ユニクロ「+J」の¥12,900ジャケット。

— 週末弾丸トラベラー！話題の近代遺産「軍艦島」、俊輔の技に酔いしれる
スペインサッカー観戦、F1ナイトレース・シンガポールGP etc. —



GQ JAPAN 2009年10月号 Photo: Terry Richardson at The Collective Shift ©2009 GQ JAPAN All rights reserved.

本質にこだわる男性のためのクオリティ・ライフスタイルマガジン『GQ JAPAN』10月号(8/24発売)では、100年に1度の不況といわれる今、「仕事」と「モノ」の2つの切り口で、過酷な労働と大量消費社会の先にある新時代のバリュー、本当の価値に迫ります。また、目的を明確に絞って、週末に1泊2日で行ける国内外の弾丸ツアーを特集します。

◆ お金で幸せは買えますか？バリューな人生、バリューなモノ。

リセッション以降、「仕事」や「モノ」に対する価値観が大きく変化しています。混迷の時代だからこそ、素早く頭を切り替えて、新しい生き方、モノとの接し方を提案します。

特集前半では、新しい仕事観を国内外からレポート。ダイソンをはじめとする、社員がいきいきと働くアメリカとイギリスの職場を紹介。その他、ゴールドマンや楽天を経てドーナツ店経営、電通からFCバルセロナのコーチ、国交省官僚から俳優など、会社を辞めて天職を見つけた、5人の日本人の転身人生にも迫ります。

特集後半では、浪費の時代が終わり、本質的に価値のあるモノが選択されている点に注目し、新しい消費観を紐解きます。審美眼をお持ちの著名人たちが選ぶ「高くても払う価値のあるモノ」と「安くても価格以上の価値のあるモノ」から、10月に発売が決定したユニクロとジル・サンダー氏のコラボレートで生まれる「+J」のフランネルジャケットや、ビジネスでもプライベートでも着まわしのできる優秀アイテムや、長年にわたって愛され続けているラグジュアリーブランドの定番アイテムまで。幅広いジャンルと価格帯の今持つべき「モノ」を徹底特集します。

◆ GQ TRAVELLER 週末弾丸トラベラー！

日常から脱出するには、旅が一番。忙しくとも週末を使って行ける、充実のGQ的弾丸ツアーを特集します。

- ・今年上陸が解禁された近代遺跡、長崎「軍艦島」
- ・「十和田市現代美術館」を中心にめぐる、アートに刺激される青森の旅
- ・わざわざ行く価値のある極上寿司の激戦区、金沢
- ・疲れが溜まったと感じたら、草津の森で週末ボディメンテナンス
- ・俊輔の技に酔いしれる！スペイン・カタルーニャでサッカー観戦
- ・F1唯一のナイトレース、シンガポールGPを体感 など

◆ その他、『GQ JAPAN』10月号の特集は、以下の通り。

- ・『ダークナイト』『ターミネーター4』など大作への出演が続く、クリスチャン・ベイルの魅力に迫るインタビュー。
- ・血まみれ映画祭。『ゴッドファーザー』『セブン』『ダイ・ハード』など、史上最強のバイオレンス・ムービー特集。
- ・チョン・ウソンが<ラルフ ローレン>を身に纏った、骨のある装い。
- ・池内博之が着こなす、この秋必携、リラックスジャケット。
- ・“一流”アイテムで、GQ MENになる！ モニターキャンペーン、最終回。
- ・別冊付録『GQ GOLF』 ゴルフ界でも話題の弾丸ツアーから、時間を有効活用できるスループレーの勧めまで。
- ・別冊付録『GQ WATCH』接客のエキスパート・三越の外商担当者に密着した、クライアント別の時計選び。 など



【GQ JAPAN】

米国コンデナスト社が発行する男性誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のためのクオリティ・ライフスタイル誌として、2003年創刊。時代に影響を与えた各界の男性リーダーたちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊6周年を迎えた。

編集長代理： 軍地彩弓（ぐんじ さゆみ） / 発売： 毎月24日 / 定価： 580円(税込) / 発行： コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。 www.gq.com（最新号情報は、8/24(月)更新）

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当: 田中 TEL: 03-5485-9152 FAX: 03-5766-3010